

# 目次

## 質問

## 質問

ESA はどんな SMTP 応答をサポートしますコードしますか。

ESA は RFC 821 のオリジナル Simple Mail Transfer Protocol ( SMTP ) 仕様に完全に対応しています。 メッセージ応答コードの完全なリストは RFC 821 にリストされています。

コードの 400 シリーズは SMTP 会話の非重大エラーか応答を示します。 そのようなエラーは頻繁にソフト バウンスと別の方法で指示されて、送信メール サーバが意図されていたレシーバに配信を後で再試行しないように、言われます。 ソフト バウンスはクォータを超過するメール アカウントから特定の送信側に課される SMTP ホスト ポリシー リミットまで及ぶいろいろな事柄によって引き起こされる場合があります。

コードの 500 シリーズはまたエラーコードです。 400 シリーズのしかしソフト バウンスとは違って配達のためのメッセージを受け入れる、500 は受信サーバの方の完全な障害を表示します。 ハード バウンスと言われるこれらの失敗はアドレス、壊れる反転 DNS チェック、または他の受信側ホスト ポリシー リミット メールに不正か未知のような問題によって一般的に引き起こされます。

送信メール サーバのためのポリシー セットによって、ソフト バウンスが結局ハード バウンスになるかもしれないことに注意することは重要です

もっとも一般的な SMTP 応答コードのリストはここにあります:

**211** システム状態、かシステム ヘルプ応答

aparticular 標準外コマンドのレシーバか意味を使用する方法の **214** ヘルプ messageInformation; この応答は有用な onlyto 人間ユーザです

準備ができた **220** サービス

**221** のサービス閉じる転送チャンネル

完了する **250** 要求されたメール操作 okay

ローカル **251** ユーザ; に転送します

**354** 開始する メール 入力; <CRLF>.<CRLF> で終了

使用不可能な **421** サービスは閉じる転送チャンネルこれサービスが確認する場合あらゆるコマンドへの応答であるかもしれませんがシャットダウンする必要があることを

**450** 要求されるとられないメール処置: 使用中メールボックス利用できない例えば、メールボックス

打ち切られる 451 要求されたアクション: 処理のエラー

奪取されない 452 要求されたアクション: 不十分なシステム ストレージ

453 人の余りにも多くの受信者

500 シンタックスエラーは、認識されないこれコマンド・ラインのようなエラーを余りに長く含むかもしれません命じます

パラメータまたは引数の 501 シンタックスエラー

実行されない 502 コマンド

コマンドの 503 悪いシーケンス

設定されない 504 コマンドパラメータ

奪取されない 550 要求されたアクション: 見つけれないメールボックス利用できない例えば、メールボックス アクセス無し

ローカル 551 ユーザ; 試みて下さい

552 要求される打ち切られるメール操作: 超過された記憶域の割り当て

奪取されない 553 要求されたアクション: メールボックス名例えば不正確な許可されなかった、メールボックス構文

554 トランザクションは失敗しました